

(様式 1-3)

福島県（広野町）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 27 年 7 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	11	事業名	広野町放射線マップ作成事業	事業番号	(3)-21-4
交付団体	広野町	事業実施主体（直接/間接）	広野町（直接）		
総交付対象事業費	64,467（千円）	全体事業費	64,467（千円）		
再生加速化に関する目標					
町民の放射線に関する正しい知識醸成や復興意識の高揚、さらには拡大している交流住民への生活環境の健全性を理解していただくこと等により、本町復興をさらに加速化させる。					
事業概要					
1 町内において、把握しきれていない箇所（森林は除外）の面的な放射線モニタリング調査を実施、データを有している箇所との一体化を図った放射線マップを作成する。					
(1) 里山モニタリング調査（歩行モニタリング） 山間部の宅地及び道路より 50m の範囲の調査。（GPS 携帯による歩行モニタリング） A=4 区画×20ha=80ha					
(2) 農地モニタリング調査（歩行モニタリング GPS 携帯） 地上 1.0m での歩行モニタリング調査。田=173.5ha 畑=60.5ha					
(3) 農地モニタリング調査（マルチコプターモニタリング） 飛行高度 1.0m でのマルチコプターモニタリング調査。田 173.5ha 畑 60.5ha					
(4) 道路モニタリング調査（走行モニタリング） 車載走行による町道、農道、県道、国道のモニタリング調査。総延長 1=130.4km					
(5) 林道モニタリング調査（走行モニタリング） 車載走行による林道モニタリング調査。総延長=37.0km					
(6) 歩道モニタリング調査（歩行モニタリング GPS 携帯） 町道、県道、国道、農道歩道のモニタリング調査。総延長=32.7km					
(7) 遊歩道モニタリング調査（歩行モニタリング GPS 携帯） 公園遊歩道のモニタリング調査。総延長=6.0km					
(8) 広野町復興計画における位置づけ（H26.3.31 策定） 広野町復興計画（第二次）基本方針 1「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を図るため、本事業にて放射線に関する不安の軽減・払拭を図り、町民帰還に結び付ける。					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
当該事業は「ふたば未来学園高校生徒」他多くの町民との協働のもとに作成する。					

地域の再生加速化との関係
広野町復興計画（第二次）基本方針1「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を実現するために実施した除染効果を可視化し、本町生活環境の健全性を町内外にPRし町民帰還の加速化や交流住民の安心を得る。
関連する事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	